

製品名: リン酸化 PDPK1 (Ser241) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab03410**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200 |
| 分子量 | Calculated MW: 63 kDa; Observed MW: 63 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | PDPK1 |
| 別名 | PDPK1; PDK1; 3-phosphoinositide-dependent protein kinase 1; hPDK1 |
| 遺伝子 ID | 5170 |
| SwissProt ID | O15530 |
| 免疫原 | 標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド |

背景

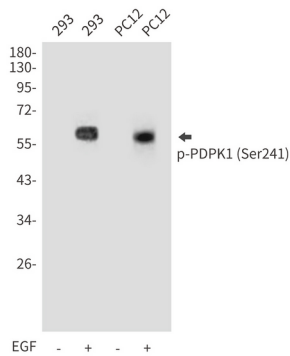
ホスホイノシチド依存性プロテインキナーゼ 1 (PDK1) は、Akt や PKC アイソザイムである p70 S6 キナーゼおよび RSK の活性化を含む、多くのシグナル伝達経路において中心的な役割を果たしています。これらのキナーゼへの作用を通じて、PDK1 は細胞増殖、分

化、アポトーシスなど、様々なプロセスの制御に関与しています。

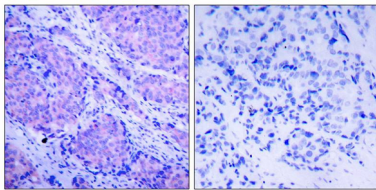
研究分野

シグナル伝達

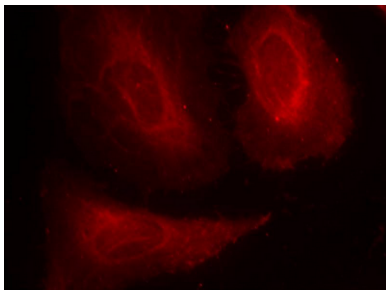
画像データ



リン酸化 PDPK1 (Ser241) 抗体を使用した 293、PC-12 溶解物中のリン酸化 PDPK1 (Ser241) のウエスタンブロット分析。



PDK1(リン酸化 Ser241)抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用しました。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプルです。



PDK1(Phospho-Ser241)抗体(赤)を用いた HeLa 細胞における Phospho-PDK1(Ser241) の免疫蛍光分析。